

### 指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和2年度】

※1~6:所管課記入、7:指定管理者記入、8~9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	建設部都市まちづくり課(松本建設事務所)
指定管理者	TOY BOX

#### 1 施設名等

施設名	長野県松本平広域公園	住所	松本市神林5300
		電話	0263-57-2211
		ホームページ	https://shinshu-skypark.net/

#### 2 施設の概要

設置年月	平成 6年 4月	根拠条例等	長野県都市公園条例
設置目的	住民福祉の増進に寄与することを目的として、一般住民にスポーツ及びレクリエーションの場を提供するため。		
施設内容	競技スポーツゾーン 陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、国体の森、ピクニック広場、マレットゴルフ場 ターミナルゾーン やまびこドーム、やすらぎ広場、イベント広場、大型木製遊具、展望台、修景池、里の水景、バーベキューピット、親水広場 ファミリースポーツゾーン 南管理棟、サイクルセンター、パターゴルフ場、大芝生広場、遊具、ニュースポーツ、ミニ滑走路 野と花のゾーン 展望広場、ワイルドフラワー園、玉石広場、風の丘 花のプロムナードゾーン バラ園、花木の小径 みどりのプロムナードゾーン ストリートバスケットコート、クライミングウォール、壁打ちテニスコート みどりの交流ゾーン 総合球技場(サンプロアルウィン)、芝生グラウンド、多目的広場、マレットゴルフ場 開園面積: 141.6ha		
利用料金	有料施設:陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、総合球技場、芝生グラウンド、やまびこドーム、パターゴルフ場、宿泊施設(施設により料金は異なる。)		
開所日	年中無休		
開所時間	8:30~22:00		

#### 3 現指定管理者前の管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
~平成17年度	管理委託	財団法人長野県公園公社
平成18年度~20年度	指定管理	TOY BOX
平成21年度~25年度	指定管理	TOY BOX
平成26年度~30年度	指定管理	TOY BOX
平成31年度~令和5年度	指定管理	TOY BOX

#### 4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	TOY BOX	指定期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和6年 3月31日(5年間)
選定方法	公募(応募者数:1)		

#### 5 指定管理料(決算ベース)

令和2年度(A)	令和元年度(B)	差(A)-(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
426,052 千円	399,364 千円	26,688 千円	
	増減理由	消費税率の引き上げ及びコロナ対応経費としての増加分	

#### 6 指定管理者が行う業務

- (1) 都市公園(建物、備品等を含む)の維持管理に関する業務及びこれに付帯する業務
- (2) スポーツ施設等の利用許可及び利用料金に関する業務並びにこれに付帯する業務

#### 7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】

(単位:人、件、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度(A)	2,505	3,334	8,330	19,128	25,645	36,494	36,801	53,482	28,878	4,570	8,577	24,484	252,228
令和元年度(B)	64,949	75,199	95,107	81,150	58,254	55,193	118,818	56,659	29,194	11,975	13,725	4,861	665,084
(A)/(B)	3.9	4.4	8.8	23.6	44.0	66.1	31.0	94.4	98.9	38.2	62.5	503.7	37.9
増減要因等	減少要因:新型コロナウイルスにより、Jリーグ等試合延期により減4月~6月(△104,000)。Jリーグ延期再開も人数制限により減7月~12月(△62,000)。やまびこドームの大規模イベント4月(△10,000)5月(△7,000)6月(△45,000)10月(65,000)、陸上関係の中学総体5月(△5,000)松本マラソン10月(△7,000)が新型コロナ感染症対策に伴い利用が中止になり人数が減少した。 増加要因:令和元年度は3月新型コロナ感染によりJリーグの試合を延期したが、R2年度は人数制限等対策にて開催したため増加。(＋11,000)												

(2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度(A)	583	537	1,612	4,063	4,296	4,371	5,720	5,904	4,104	1,245	2,187	3,406	38,028
令和元年度(B)	7,326	7,881	15,781	12,669	6,996	6,201	8,615	6,366	4,585	2,215	2,133	1,296	82,064
(A)/(B)	8.0	6.8	10.2	32.1	61.4	70.5	66.4	92.7	89.5	56.2	102.5	262.8	46.3
増減要因等	減少要因:新型コロナウイルスにより、Jリーグ等試合延期4月~6月・コロナ休業期間における利用減4月(△1,400)5月(△2,000)Jリーグ入場制限等コロナウイルス影響額7月~12月(△26,700)ドームイベント4月(△1,000)5月(△800)6月(△2,900)10月(△2,200)、松本マラソン10月(△360) 増加要因:令和元年度は3月新型コロナウイルス感染影響によりJリーグの試合を延期したが、令和2年度は人数制限等対策により開催したため増加(＋580)												

(様式2)

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
有・ <b>無</b>	

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
令和2年度(A):365日 令和元年度(B):366日	令和2年度(A):8:30~22:00 令和元年度(B):8:30~22:00	有・ <b>無</b>	

(5) サービス向上のため実施した内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止について、園内および施設内に注意喚起看板・掲示物の設置、利用者に机・イスなどの除菌用として除菌液のセットの貸出、および感染対策などの情報について常にアップデートしたものを広報するなど、感染防止に努めた。</li> <li>・さらに幅広い方に公園を認知してもらえるよう従来運用していたブログやFacebookに加え、InstagramやTwitterの公式アカウントを開設し、情報提供を行った。</li> <li>・やまびこドームグラウンドおよび会議室に無料Wi-Fiを設置し、利便性を高めサービス向上を図った。</li> <li>・遊具、木製ベンチ、トイレの塗装など経年劣化のある施設を快適に利用できるよう予防保全の観点から優先的に修繕を行い、安心安全な公園管理に努めた。</li> <li>・信州花フェスタのバラ園やメモリアル花壇を維持継承するため、ボランティア団体「花守りの会」の活動の中でも整備を行い花いっぱい公園を実践した。</li> </ul>
--

(6) その他実施した取組内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新陸上競技場設計にあたり、県と設計業者との情報共有を密にすることでスムーズな設計が行えるよう協力した。</li> <li>・アカマツ林保全のため、松枯れ調査、保全区域設定等を実施し、県と連携して松枯れ伐採・樹幹注入工事に協力した。</li> <li>・Jリーグ開催時に、新型コロナウイルス感染防止対策の万全を図るため、松本山雅FCと協力し施設内のトイレにペーパータオル・ゴミ箱を設置した。</li> <li>・車両カウンターを製作し、公園の各駐車場入口に設置。高い水準での入場把握システムの構築に向けて試験運用を開始した。</li> <li>・社会復帰施設などに就労機会の場を提供すると共に、花壇整備などの公園を花いっぱいにする取組を協働して行った。</li> </ul>
--

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的広場のバックネットの保護マットが劣化しているので更新して欲しい→バックネット保護マットを更新した。</li> <li>・犬のフンについて利用者マナーが悪い→わかりやすいイラストの注意喚起看板を設置した。</li> <li>・犬のリードを離して散歩している人がいる→事例や罰則を記載した注意喚起看板を設置した。</li> <li>・園路に照明灯を増やして欲しい→県に要望をあげ、工事にて増設した。</li> <li>・グラウンドゴルフ場に松ぼっくりが大量に落ちているので片付けて欲しい→松ぼっくりを回収した。</li> </ul>
---

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>●協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、年間の公園管理計画書に従って管理運営を実施した。</li> <li>●新型コロナウイルス感染防止のため県と密な連携を図り、注意喚起看板の設置、施設を休館にするなど感染警戒レベルに合わせた対応を迅速に行った。</li> <li>●コロナ禍において、講習会や会議に参加する機会が減少する中、WEB会議に参加しスキルアップに努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書、仕様書及び事業計画書に基づく管理運営を実施したと認められる。また、施設清掃や植栽剪定、遊具点検等を定期的に実施し、質の高い維持管理を行ったと認められる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止のため長野県と連携を密にして、施設の休館等感染レベルに合わせた対応を迅速に行ったと認められる。</li> <li>・施設管理者として常に高い意識を持ち、コロナ禍においてもウェブ講座に参加するなど、管理運営能力の向上に努めた。</li> </ul>	A
平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>●競技スポーツ施設利用者調整会議を実施し、公正な施設利用機会の提供を図った。</li> <li>●より多くの人に広報できるよう、従来のSNSに加え、Instagram、Twitterの公式アカウントを開設した。</li> <li>●遊具やバーベキューピット等コロナ禍において平等に利用してもらうよう注意喚起看板を設置した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技スポーツ施設利用者調整会議を実施し、公正な施設利用機会の提供を図ったと認められる。</li> <li>・従来のSNSに加え、Instagram、Twitterの公式アカウントを開設する等、より多くの人に施設利用の広報をしていると認められる。</li> <li>・遊具やバーベキューピット等利用の多い施設に対して、平等に利用してもらうよう注意喚起看板を設置する等努力していると認められる。</li> </ul>	B
利用者サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公園再整備工事に伴って新しくできた施設などを追加し、ゾーン毎の写真を更新するなど楽しく見やすいパンフレットにリニューアルした。</li> <li>●アンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努め、要望事項について現地調査を行い移動売店の出店など利用促進を適宜行った。</li> <li>●「DIM=Do It Myself」を合い言葉にスタッフ自らが不良箇所の調査・修繕を迅速・確実に行うことで、サービス向上とコスト削減を両立させた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しくできた施設等を追加し、ゾーンの毎の写真を更新するなど楽しく見やすいパンフレットにリニューアルして利用者サービス向上に努力していると認められる。</li> <li>・アンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努め、要望事項について現地調査を行い、移動売店の出店など要望実施に努力していると認められる。</li> <li>・「DIM=Do It Myself」を合い言葉にスタッフが不良箇所の調査・修繕を行い、利用者に安全なサービスを提供できるよう努め、コスト削減についても努力したと認められる。</li> </ul>	A
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボランティア「森守りの会」を立上げ、森林整備を実施、参加者には公園で発生した薪を持ち帰ってもらう循環型の企画となりSDGsに寄与する事も出来た。</li> <li>●『トライアルサウンディング』に参加。キャンプ場を開催し、併せて「カブトムシ研究教室」や「クラフト教室」などを実施、参加者のほぼ全組から好評を得た。</li> <li>●健康づくりの場を提供するため、「春のランニングフェスティバル」などランニングイベントを3回開催し、信州ACEプロジェクトに寄与した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア「森守りの会」を立上げ、森林整備を実施、参加者には公園で発生した薪を持ち帰ってもらう循環型の企画となりSDGsに寄与していると認められる。</li> <li>・県で募集した「トライアルサウンディング」に応募し、キャンプ場を開催し、合わせて参加者が楽しめる企画を実施するなど、公園の新たな賑わい創出方法を模索する努力をしていると認められる。</li> <li>・令和2年度は健康づくりの場の提供として「春のランニングフェスティバル」等ランニングイベントを3回開催し、県の信州ACEプロジェクトにも寄与していると認められる。</li> </ul>	A
職員・管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>常勤職員:33名、非常勤職員:5名、計38名</li> <li>●仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行うとともに、新型コロナウイルス対策も併せて運営本部と連携し体制を強化して対応した。</li> <li>●バラの専門知識を有したスタッフが管理する事で、充実したバラ園管理を行った。</li> <li>●有資格者による施設点検を適宜実施し、公園施設の長寿命化を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の業務管理として職員を適正に配置するとともに、新型コロナウイルス感染症対策についても、本部と連携し体制を強化して対応するなど努力が認められる。</li> <li>・公園利用者に好評のバラ園について、バラの専門知識を有したスタッフが管理することでバラ園の充実を図っていると認められる。</li> <li>・施設管理、電気、清掃等複数の専門分野からなる組織の特徴を生かし、施設点検を適宜実施し、公園施設の長寿命化を図っていると認められる。</li> </ul>	A

(様式2)

<p>収支状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本業と自主事業の収入合計500,044千円に対し支出合計498,874千円で1,170千円の収支差額となり、コロナ禍で収入が減少する中、支出の圧縮を図り、堅実な運営を行うことが出来た。</li> <li>●提案書人件費予算92,013千円に対し、R2年度実績98,538千円(増減の理由:継続雇用によるベースアップと新型コロナ対応への人員強化)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による利用への影響があり収入が減少する中、DIM修繕や漏水調査・デマンド管理の徹底等により支出の圧縮を図り堅実な運営ができています。</li> </ul>	<p>B</p>
<p>総合評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Jリーグやドームの大型イベントがコロナ対策を適切に行っているか事前に確認、県や関係団体とも密な打ち合わせを行い、利用人数制限をかけるなどして適宜開催した。</li> <li>●新型コロナによる利用状況に合わせ各施設のデマンド管理を徹底、また、漏水箇所を特定した修繕や、更新を必要とする照明器具は積極的にLED化するなど光熱水費の縮減に努めた。</li> <li>●新型コロナ感染対策として消毒液の設置や各種注意喚起の掲示などの対応を速やかに行い安心安全な公園施設運営を心掛けた。</li> <li>●県の間伐工事と森林整備ボランティアを連携することで循環型の取組とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書、仕様書及び事業計画に基づく管理運営を適切に行い、植栽や施設の美観が細かいところまで確保され、快適な公園空間を提供している。大型イベント等も開催され、自主事業と合わせて、日々多くの方に公園を訪れていただいた。</li> <li>・Jリーグやドームの大型イベントが新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っているか事前に確認し、県や関係団体とも密な打ち合わせを行い、利用人数制限をかけるなどして無事開催されるよう努力している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液の設置、各種注意喚起の掲示等素早い対応により、更なる安心安全な公園施設運営に努力していると認められる。</li> <li>・県の間伐工事と森林ボランティアを連携することで、循環型の取組みをしSDGsに寄与している。</li> </ul>	<p>A</p>

<評価区分>

- A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
- B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
- C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
- D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
<p>施設の管理運営の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長寿命化調査を元に老朽化する施設・備品に対する予防的修繕体制の構築</li> <li>●新しい生活様式に合わせた施設利用方法や施設設備の確立</li> <li>●飲食提供などの新規自主事業による賑わい創出と利用の拡大</li> <li>●利用者の多様化によるマナーの低下への対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方々が利用する空間と施設を有する松本平広域公園は県民の貴重な財産であるため、コスト削減を図りながら各施設の長寿命化対策を実施する。</li> <li>・新しい生活様式に合わせた施設利用方法や施設設備の確立、飲食提供等の新規自主事業により賑わい創出と利用拡大を図る。</li> <li>・今後とも安全・安心な公園を維持する必要がある。</li> </ul>

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

第三者評価における指摘・意見等	管理運営等への反映状況	
	指定管理者	所管課